

COLUMBIAN

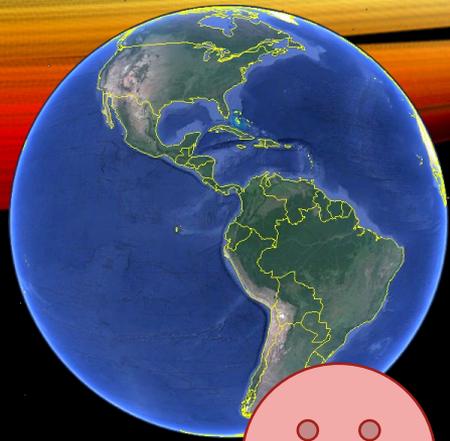
コロンブス交換

EXCHANGE

500年前の
GLOBALIZATION



Another Story を考える



持ちもの:

持ちもの:



Columbian Exchange

ぼくたちの表情が
変化するよ!

何と何をどう交換したか:

ぼくたちの表情が
変化するよ!

どんな世界になったか:

どんな世界になったか:

破壊植物登場

Another Story を考える

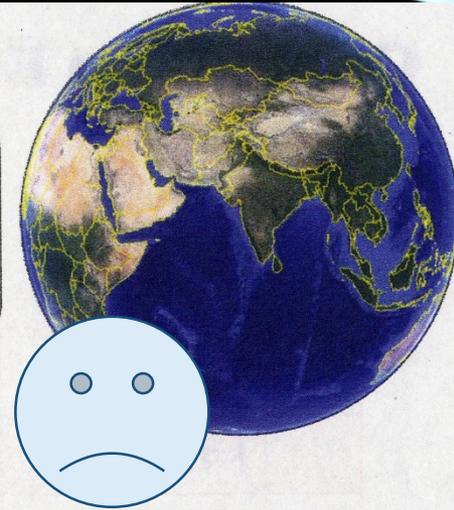


持ちもの:

水を多く消費するが
繁殖力が高く
おいしい植物

持ちもの:

人間



Columbian Exchange

何と何をどう交換したか:

旧大陸の人々が新種を求めて
新大陸に渡り、新大陸にあった植物は
旧大陸に渡った。

どんな世界になったか:

旧大陸が砂漠だらけになり住みにくく
なってきたから人々が新大陸にますます
移り住むようになる。

どんな世界になったか: 繁殖力が高いから

たったひとつの植物に大陸が支配される
大地の水を吸いつくり、砂漠化する。
水不足に陥り、旧大陸大ピンチ

ともにハッピー

Another Story を考える



持ちもの:

広大な土地
&
新たな作物

持ちもの:

農業 & 医療技術



Columbian Exchange

何と何をどう交換したか:

- ⑧ 広大な土地をヨーロッパの技術で豊かに
- ⑨ 広大な土地を使ってさまざまな食料の開発
そして新大陸でみつけた新たな作物も持ち帰り

どんな世界になったか:

ヨーロッパの農業技術により土地は豊かに。
また医療技術も持ってきてもらうことで病原菌も退治!!

どんな世界になったか:

さまざまな食料開発を自国で活用。
病原菌がおりてくればすぐその作物は排除!
でも他の作物があれば大丈夫

新しい作物も取り入れることで栄養UP!

お互い平和になった...?
(でも多少の犠牲は出てしまう)
(病気)

対価を要求していたら

Another Story を考える

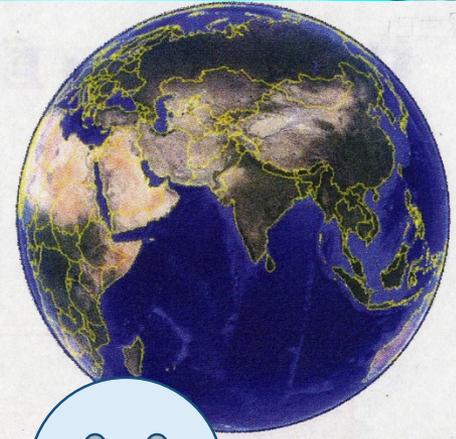


持ちもの:

いろいろな
作物

持ちもの:

作物と土を自作
ためのノウハウ



Columbian Exchange

何と何をどう交換したか:

新世界の人が、船で渡ってきた人に対し
優しくせず、作物を持ち帰るには
知識という対価を置いて帰ることを要求した。

どんな世界になったか:

渡ってきたノウハウを使って、
食物の大量生産が可能になった
→人口が増えた

→ネイティブアメリカンの社会・文明も学ぶ。

どんな世界になったか:

いろいろな新しい作物に出会った。
それをこの土地で気候に
合った作物を作るようにした。
→食物が増え人口が増えた

→社会・文化も学ぶ。



アメリカには先住民の文化が、ヨーロッパにはヨーロッパの文化がそれぞれ学ばれ、
世界の均衡は保たれた。

マヤ・コンピュータとか？

Another Story を考える

持ちもの:

技術力

持ちもの:

労働力

Columbian Exchange

何と何をどう交換したか:

旧世界の人から新世界にシダり、新世界の人から技術を教えてもらいながら働いた。

どんな世界になったか:

労働力が補強されることにより、技術を使った製品の生産・開発の効率が上がり、利益を大きく上げられる。

どんな世界になったか:

新世界の技術が入ってくることにより目覚ましい社会・経済発展を遂げる。

現実世界で起ると途上国の社会経済発展となる!

Another Story を考える



持ちもの:
南北アメリカの
人間

持ちもの:
(とくに中国の)
政治・経済・社会・技術



Columbian Exchange

現実世界

NYなど、今のアメリカは
多種多様な人があつて
いる「サラダボウル」

何と何をどう交換したか:

アメリカ大陸からは中国などアジア・ヨーロッパに様々な
人種・民族が移動し、中国などからはアメリカ大陸
に中国文化が伝わる

現実世界

中国や日本、韓国を中心に
Google, マイクロソフト, マクドナルド,
フェイスブックなどアメリカ文化が
普及し、「アメリカ化」がすすむ

⇒ “Americanization”ではなく“Chinesation...!?”

どんな世界になったか:

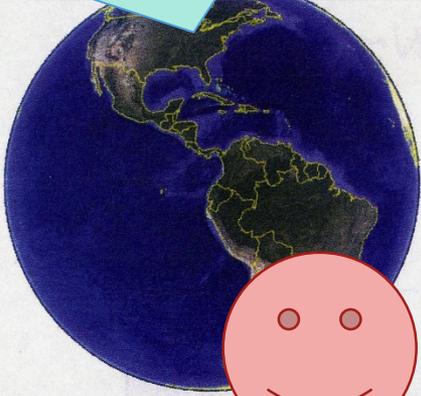
当時世界最先端の中国文化が輸入され、
公用語は中国語、SNSもFacebookではなく
WeChat、フォークとナイフではなく箸が使われ
「中国化された世界」

どんな世界になったか:

中国や日本などは、今のNYやロサンゼルスのように
多種多様な民族が混在する
「サラダボウル (or 人種のるつぼ)」な世界

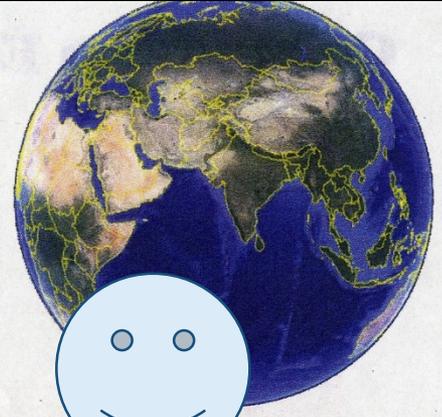
組織術という新視点

Another Story を考える



持ちもの:
横並びで自由な
戦士達の風習

持ちもの:
上意下達の
組織管理論



Columbian Exchange

イギリス軍が
ショーニー族を見つけた
貝捨てなかつた

善戦してテカムセらの
単独隊は欧州で
見直され始める

何と何をどう交換したか:
アメリカ先住民の個人主義的で平等で自由な
組織術とヨーロッパ人の構造的な組織術

一方、イギリス軍の統率のしれた
← 運営技術も新大陸に持ち込まれる

どんな世界になったか:

システムチックな国家を
築いた先住民は19世紀以降
再興した

どんな世界になったか:

ヒューマン的思想が根付き
近代国家と融合して新文化を
生み出した



以下、「枠」を超越した
超人のみなさまです。

2段階構成

Another Story を考える



持ちもの:
原料 (ゴム, 金)

2nd 奴隷
自然崇拜

持ちもの:
技術

人口
キリスト教



Columbian Exchange

1st 何と何をどう交換したか:
自動車などの技術が (船) によって伝わる.
一方、ゴムの木、金等の原料などがヨーロッパへ伝わる

2nd 宗教交換、宣教師による。

1st どんな世界になったか:
自動車などの輸入が行われ、生活レベルがUP

どんな世界になったか:
産業革命が起こり、機械の生産が増
新たな技術が開発、さらに、生活レベルUP

2nd どちらにも、多くの思想が誕生、宗教が多様化。

ゼロからの
スタート

Another Story を考える

持ちもの:

なし

持ちもの:

船

Columbian Exchange

何と何をどう交換したか:

インデス文明やマヤ文明がヨーロッパ人をたまた

どんな世界になったか:

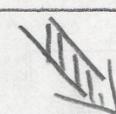
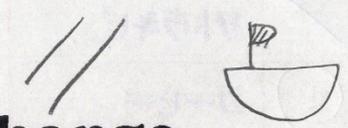
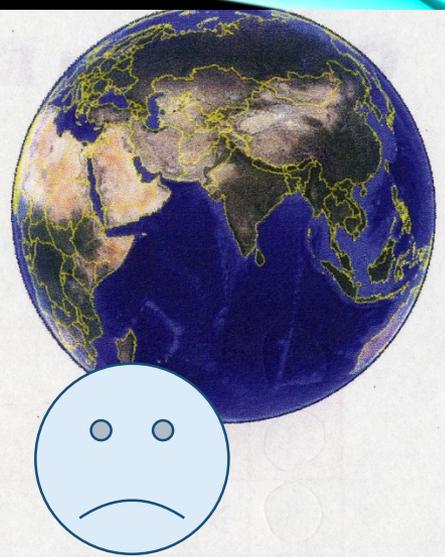
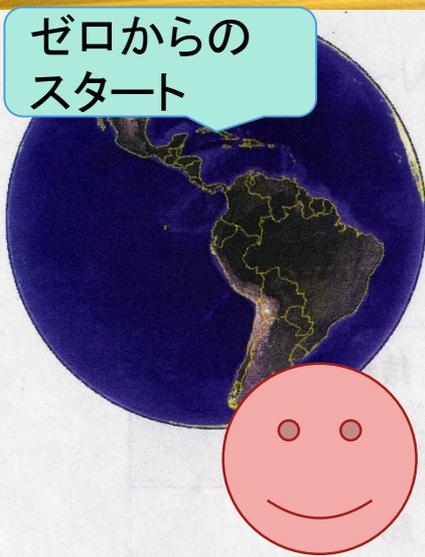
ネイティブ・アメリカンの
大航海時代

どんな世界になったか:

大航海しても
収獲なし ⇒ やめにしよう

太平洋アジア地域へ

船を奪れたため
ヨーロッパに帰れなかった



すごろく化

Another Story を考える

最優秀賞



持ちもの:

芸術

持ちもの:

芸術的技法

Columbian Exchange

何と何をどう交換したか:

新世界に渡り、自然崇拜の文化に触れ、その思想に感心した旧世界人がその思想をも発展した芸術へと昇華させおろし、芸術的技法を新世界の人にあたえた。

どんな世界になったか:

元より存在する自然崇拜と新たなる芸術的技法により、あばらしい芸術文化が生まれる。
芸術の都となる。

どんな世界になったか:

自分達が持ちこいた技法を120%活かしたあばらしい芸術を逆輸入。それによって旧世界人の心は豊かになったのであった。

めでたし めでたし。